

平成 29 年第 1 回西海市議会定例会

市政一般に対する質問一覧

月 日	通告順	登壇順	氏 名	頁
3月2日(木)	1	1	湊 瀬 栄 子 議員	1
	2	2	中 野 良 雄 議員	2
	3	3	佐々木 義 信 議員	4
	4	4	戸 浦 善 彦 議員	5
	5	5	井 田 利 定 議員	5

1. 淵 瀬 栄 子 議員

質問事項 1

地域公共交通網の整備と利便性の向上について

質問の要旨

- (1) 平成 27 年 6 月定例議会において、大瀬戸町松島地区のコミュニティバスの運行について、西泊ルートは地元要望に沿った集落内へ変更を求めたところ、事業者がルート変更申請の準備を進めているとの答弁であった。しかしながら、未だ実現しておらず、地元住民から改めて要望する声が寄せられているが、ルートの変更はいつになるのか。
- (2) 同じく崎戸町における路線バスの東山バス停と浅間町バス停への全便乗り入れについて、以前からの要望であり事業者に要請しているとの答弁であったが、未だ改善されておらず、ダイヤ改正はいつになるのか。
- (3) 「西海市地域公共交通総合連携計画」において乗り継ぎの利便性の向上が示されているが、以下の箇所における関係者との協議の進捗状況について伺う。
 - ①西彼町大串における路線バスの乗り継ぎについて
 - ②大島町における佐世保港から到着する高速船と路線バスとの乗り継ぎについて
 - ③大瀬戸町における檜浦バイパス完成後の定期船と路線バスの乗り継ぎについて
- (4) バス事業者が平成 27 年 6 月、運賃改定申請時に示した「お客様へのサービス向上計画」の進捗状況と本市の支援策について伺う。

質問事項 2

漁港・港湾の整備について

質問の要旨

- (1) 漁港機能保全計画に基づき平成 28 年までに 10 港の老朽化対策を実施すると示されていたが、中断されている改良工事もあると聞く。目標はいつ達成できるのか。
- (2) 平成 26 年に長崎県北振興局建設部港湾漁港第一課が実施した瀬戸港（檜浦地区・向島地区・福島地区）の海岸護岸の開口部対策の現地調査に立ち会った。その後の対策工事の進捗状況について伺う。
- (3) 瀬戸港の焼島地区では漁船の係留設備が整っておらず岩場を代用している。また、向島地区の堤防は高潮が越える状況である。漁船を安心して係留するための

今後の対策について伺う。

質問事項 3

ホーランドビレッジ株式会社との市有財産使用貸借契約について

質問の要旨

平成 28 年 3 月 28 日に西海市長（甲）がホーランドビレッジ株式会社（乙）と締結した「市有財産使用貸借契約書」について

- (1) 使用目的第 3 条では、乙が甲に提案した「新オランダ村事業計画（改）」（平成 26 年 9 月 9 日作成）に基づく、旧長崎オランダ村施設 B ゾーンエリアの管理運営業務を遂行するために本物件を使用し、その他の目的に使用してはならないとある。この計画に示されていない薬局雑貨・医薬品・健康食品を扱う免税店を本年 2 月に出店することを決定したと乙から説明があったが、目的外使用にならないのか。
- (2) 承諾事項第 14 条（1）では、本物件を第 3 条の使用目的以外に使用するときは、あらかじめ甲の書面による承諾を得なければならないとあるが、その書面の発行はなされているか。
- (3) 乙の説明では、免税店の出店でクルーズ客 252,000 人を誘致目標とし 2 億 5,200 万円の売上げが見込めるとある。そうであるならば、10 年間の使用料無償を見直し西海市に一定の施設使用料の納付を求めるべきと思うが、いかがお考えか。

2. 中野良雄議員

質問事項 1

西海市立間瀬保育所・大島幼稚園民営化計画の再検討について

質問の要旨

西海市立間瀬保育所・大島幼稚園の民営化計画に対し、保護者をはじめ地域の皆さんは不安感を募らせ、同保育所・幼稚園の存続を強く望んでいる。

この民営化計画は、平成 21 年の「西海市行政改革推進委員会答申」に基づき進められているが、今日、急激な人口減少により大きな課題を突き付けられている状況下で西海市は人口減少問題を克服するため、平成 27 年に「人口ビジョン」と併せて「まち・ひと・しごと総合戦略」を策定し取り組んでいる。

その総合戦略の大きな柱は、「若者の定住」や「子育て支援の拡充」など、若者

の働く場の確保と併せて、結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくりに取り組むこととなっている。

西海市立間瀬保育所・大島幼稚園は、本市にとって唯一の公立保育所・幼稚園である上、当地域で計画されている大島工業団地完成後の若者の定住促進、安心して子育てができる子育て支援の中核的役割を担う重要な施設であるとも考える。

そこで、一度立ち止まり、係る民営化計画を再検討する考えはないか伺う。

質問事項 2

住民票写し等の第三者交付に係る本人通知制度の導入について

質問の要旨

住民の重要な個人情報の不正取得を防止すると共に、不正取得による人権侵害を防止するため、住民票の写しや戸籍謄本等を本人以外の第三者に交付した場合に、その交付の事実を本人に通知する制度、「本人通知制度」（事前登録型）を導入する考えはないか伺う。

質問事項 3

I C T等を活用した学校間交流学習の推進について

質問の要旨

中学校区内の小学校5・6年生を対象に、学校間交流学習を推進し、互いのコミュニケーションを深め合うことで、小・中学校に於けるコミュニケーション能力と学習効果を高めるため、I C T等を活用した遠隔共同学習など学校間交流学習を導入する考えはないか伺う。

質問事項 4

西海市内小・中学校における集団フッ化物洗口について

質問の要旨

虫歯予防を目的とした集団フッ化物洗口について以下の点を伺う。

- (1) 本市における小・中学校での集団フッ化物洗口の実施状況は、どうなっているのか。
- (2) 集団フッ化物洗口を実施できる法的根拠は何か。
- (3) 集団フッ化物洗口の実施に当たり、保護者をはじめ関係者等への協議や説明会等は、どのように実施されているのか。

(4) 学校におけるフッ化物洗口液の調合はどのように実施しているのか。

3. 佐々木義信議員

質問事項 1

急傾斜地対策について

質問の要旨

急傾斜地対策については、一定の基準に基づき事業が推進されているが、基準に該当しない受益戸数が5戸以下の地区が多く点在している。これらの地区における今後の対策について伺う。

質問事項 2

農業政策について

質問の要旨

- (1) 小・中規模農地に係る基盤整備について今後どのように取り組むのか伺う。
- (2) 農業の維持継続や所得向上のため、シルバー人材センター等を活用した場合に人件費の一部を補助する制度を設ける考えはないか伺う。
- (3) 農業高校と県や農業者と連携した人材育成のための出前授業等を実施する考えはないか伺う。

質問事項 3

教育行政について

質問の要旨

- (1) 以前一般質問で取り上げた、読書日本一のまちづくりについて、どのように考えているか改めて伺う。
- (2) 学校適正配置計画が進められているが、地域活性化を含め統合後の検証が必要と考えるが、見解を伺う。

質問事項 4

松島架橋早期実現について

質問の要旨

松島地区は本土から僅かの距離に在りながら、台風や荒天時には孤立してしまう。救急医療体制の確保をはじめ、地域の安全安心を図るためには架橋を早期に実現す

べきと考えるが、今後の取組みについて伺う。

4. 戸 浦 善 彦 議員

質問事項 1

西海市民の満足を目指す政策について

質問の要旨

- (1) 子育てしやすいまちを目指す西海市における現状の課題をどのように捉え、具体的な施策としてどのような事業を進めようとしているのか伺う。
- (2) 市内小・中学生の学力低下が問題視される中、子どもの学力を向上させる為の市の取組みを伺う。
- (3) 産業を力強くする為には、インフラ整備が必要と考えるが、次の点について伺う。
 - ①市内幹線道路（市道）の改良及び補修計画をはじめ、道路網の整備について
 - ②光ケーブルをはじめ、通信・情報インフラの整備について
- (4) 市民の財産でもある市の各種施設等の維持管理のあり方と今後の対策について、以下の点を伺う。
 - ①閉校校舎等の利活用促進について
 - ②教職員住宅の入居状況と未使用住宅の管理について
 - ③老朽化した指定管理施設の補修計画について
 - ④消防資機材の確保・充実について
- (5) 市政一般質問により指摘・提言のあった事案に対し、市は、どの様に対応しているのか伺う。

5. 井 田 利 定 議員

質問事項 1

人口減少の克服と地方創生について

質問の要旨

医療の充実と健康増進について

- (1) 胃がんの主な原因がヘリコバクター・ピロリ菌であることが判明し、除菌治療が保険適用になって4年を経過した。除菌の効果は明らかであるが、検査が保険適用でないため、平成26年第3回定例会の一般質問において、何らかの助成が

できないか提案したところ、市長から今後、国・県の動向を踏まえ対処したいと答弁をいただいた。その後、どのような協議がなされ現在に至っているのか。また、県下他市町の状況と本市における今後の予算化の見込みについて伺う。

- (2) AEDの普及効果を検証したところ、救命率が未使用時の2倍になるという結果が学術雑誌で公表された。心停止から処置が1分遅れると救命率が10%減るため、救急隊よりも一般市民によるファーストタッチによる救命効果が高いといわれている。平成25年第3回の定例会一般質問において、市内の24時間営業コンビニエンスストアに購入費用並びにAEDの使用に係る研修費等を助成して設置ができないか伺ったところ、研究すると答弁を受け、それに対する追質問においては、その研究の意味は、設置する方向で相談していく事と力強い答弁をいただいた。その後の研究並びに相手方との相談結果について伺う。
- (3) 人口減少が急激に進む中、若い世代の自殺者が身近でも起こっている。全国的には減少傾向にあると思うが本市の状況及び自殺予防対策について伺う。

質問事項 2

高額な財を投入した2事業について

質問の要旨

- (1) パールテクノ西海（工業団地）の今後の展望について伺う。
- (2) ポートホールン長崎の今後の事業展開について伺う。